



The power to amaze yourself.®

———明日の自分にきっと驚く

2026年8月期第3四半期 決算補足説明資料

2026年7月13日

東証プライム市場：7085

株式会社カーブスホールディングス(CURVES HOLDINGS Co., Ltd.)

目次

1. 業績ハイライト	3
2. 2026年8月期3Q実績	9
3. 今後の見通しと戦略	23
Appendix	37

2026年8月期3Q累計 業績ハイライト

3

売上高、利益、チェーン売上 3Q累計過去最高

連結業績(3Q累計)

売上高 **315.7億円** ↑
前同比 113.8%

営業利益 **61.5億円** ↑
前同比 122.0%

営業利益率 **19.5%** ↑
前同比 +1.3pt

<ポイント>

市場拡大の追い風、戦略の着実な遂行により
会員数、物販契約数ともに3Q末過去最高

主要KPI

チェーン売上 **689.0億円** ↑
*「女性だけの30分健康
フィットネス カーブス」のみ 前同比 108.1%

会費入会金売上 **495.6億円**

会員向け物販売上 **193.4億円**

* チェーン売上：フランチャイズ店を含めた末端売上、
全店の会費入会金売上および会員向け物販売上の合計

会員数 **89.0万人** ↑
*「女性だけの30分健康
フィットネス カーブス」のみ 前同比 +4.7万人
前期末比+2.7万人

店舗数 **2,089店舗** ↑
*全業態合計 前同比 +43店舗
前期末比+31店舗

 **Curves**
2,005店舗

 **Men's
Curves**
37店舗

 **Pint-UP**
47店舗

「女性だけの30分健康フィットネス カーブス」 Curves 4

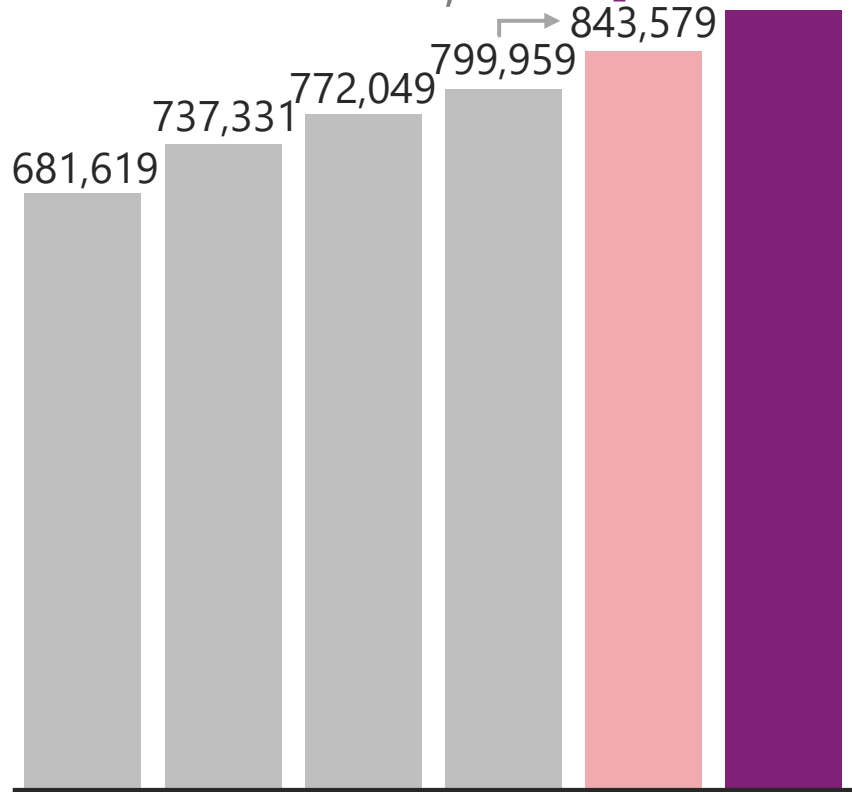
会員数:新規入会増、既存会員継続率向上

(単位:人)

純増数前年比 **109%**

+47,403

+43,620 **➡ 890,982**



21/3Q末 (21/05末) 22/3Q末 (22/05末) 23/3Q末 (23/05末) 24/3Q末 (24/05末) 25/3Q末 (25/05末) 26/3Q末 (26/05末)

新規入会好調

- ・団塊ジュニア層の顧客化が着実に進む
総合的なマーケティング強化が結実
- ・2025/09～新規入会者、
2026/04～既存会員の会費価格改定を
しつつ過去最高水準の新規入会を実現

既存会員の継続率向上

- ・既存会員の会費価格改定しながらも
退会率は低水準を維持

3Q(3-5月)平均月次退会率

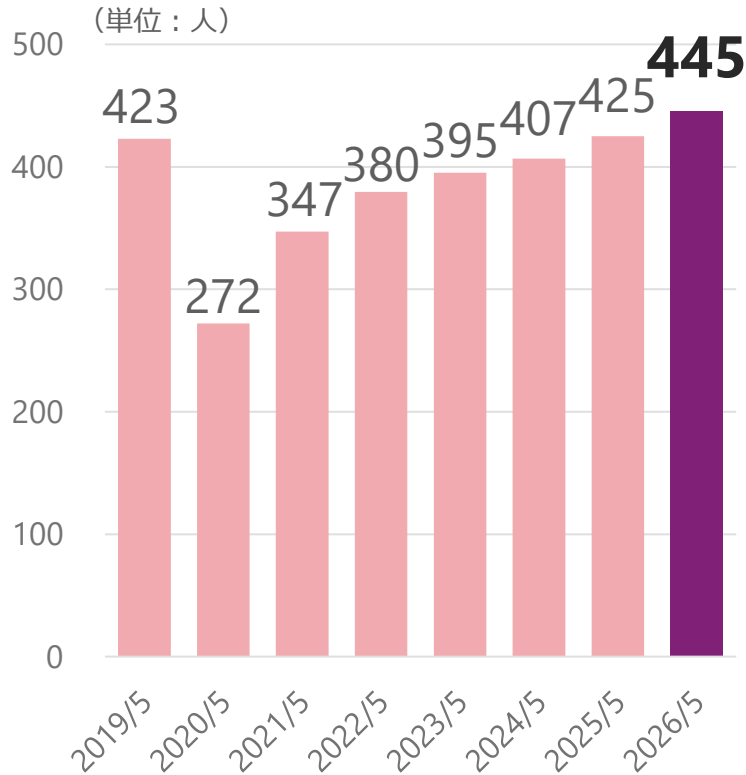
2.25%

- ・コーチ（インストラクター）の会員
サポート力向上によって運動習慣が定着

「女性だけの30分健康フィットネス カーブス」 *Curves* 5

会員数:既存店会員数の順調な伸長が牽引

既存店1店舗当たり会員数推移



新市場を創造するマーケティング

入会数の増大

年3回の魅力的なキャンペーン

- Webマーケティング
- 地域密着の販売促進活動
- 友人紹介

興味関心を高めるための TVCM やコラボ

- TVCM
- コラボ



対象見込み客の好感度向上・信頼向上

- 会員による口コミ
- 地域密着の健康イベント
- 自治体連携
- 医療機関連携



高い顧客満足

退会率低減



*1 特別休会会員を除く実質会員数
*2 オープン13か月以上経過した店舗の平均会員数

「女性だけの30分健康フィットネス カーブス」 Curves 6

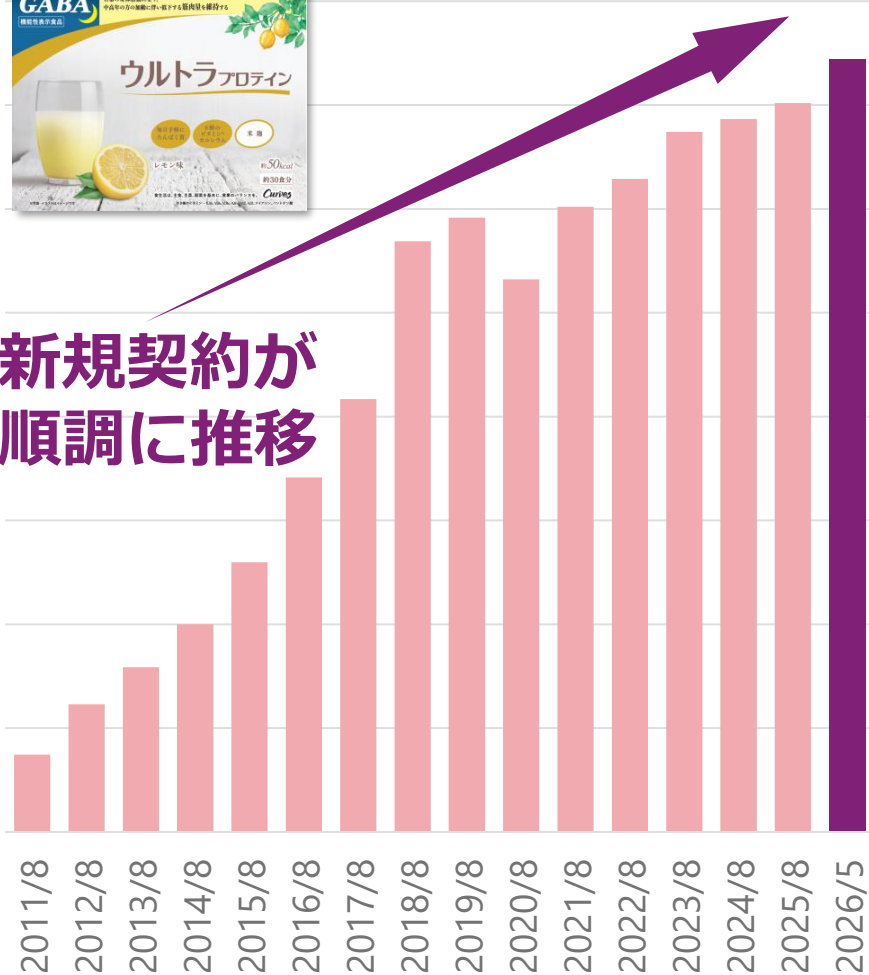
会員向け物販:定期便契約数、既存契約者の購入数増加

プロテイン定期便契約数順調に増加

プロテイン定期便契約数推移



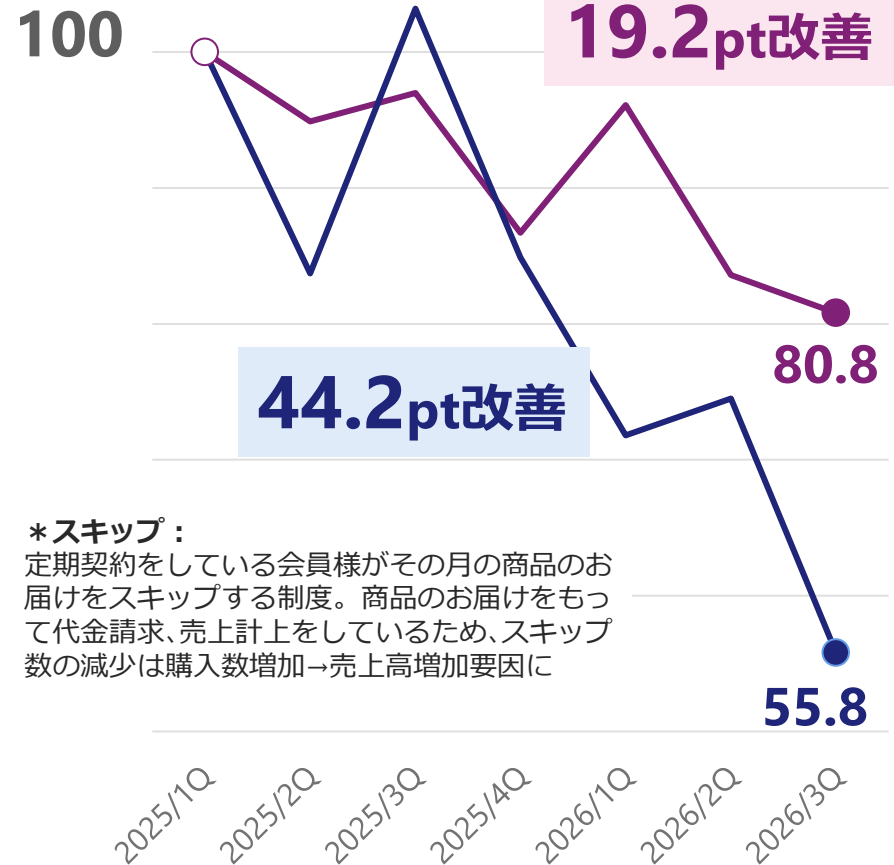
新規契約が
順調に推移



定期便契約者の購入数増加

定期便契約者のスキップ率指数推移

- プロテイン（2025年1Qの月次平均スキップ率 = 100）
- ヘルシービューティ（2025年1Qの月次平均スキップ率 = 100）



*スキップ:

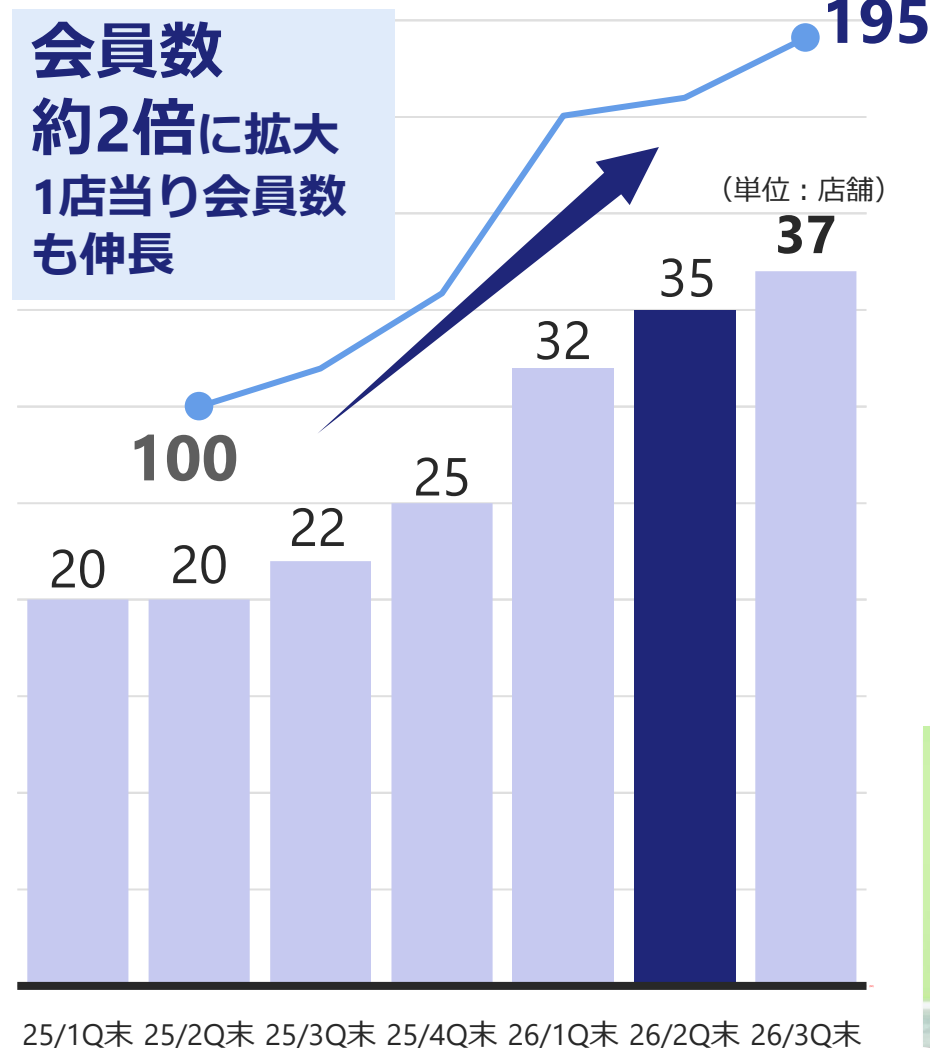
定期契約をしている会員様がその月の商品のお届けをスキップする制度。商品のお届けをもって代金請求、売上計上をしているため、スキップ数の減少は購入数増加→売上高増加要因に

「30分 予約不要 サポート付きジム メンズ・カーブス」 多店舗展開に向けた出店加速

Men's
Curves 7

独自の集客モデル確立により幅広いターゲット層を獲得

会員数(指数)・店舗数推移 (会員数：25/2Q末 = 100)

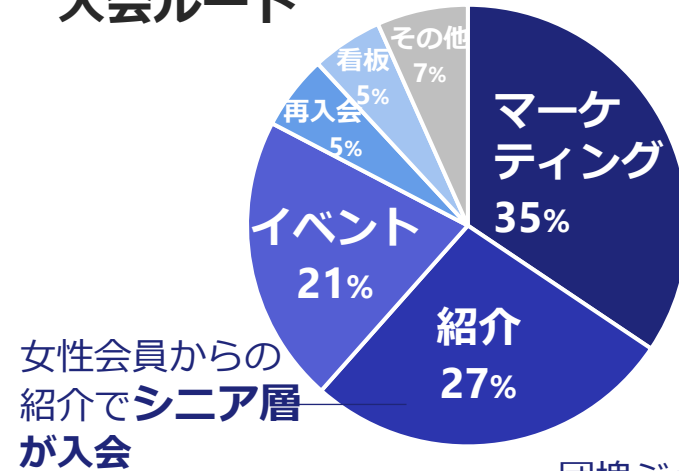


3Q累計(9-5月)

出店数

12店舗

入会ルート



団塊ジュニア層中心
に50～60代が入会



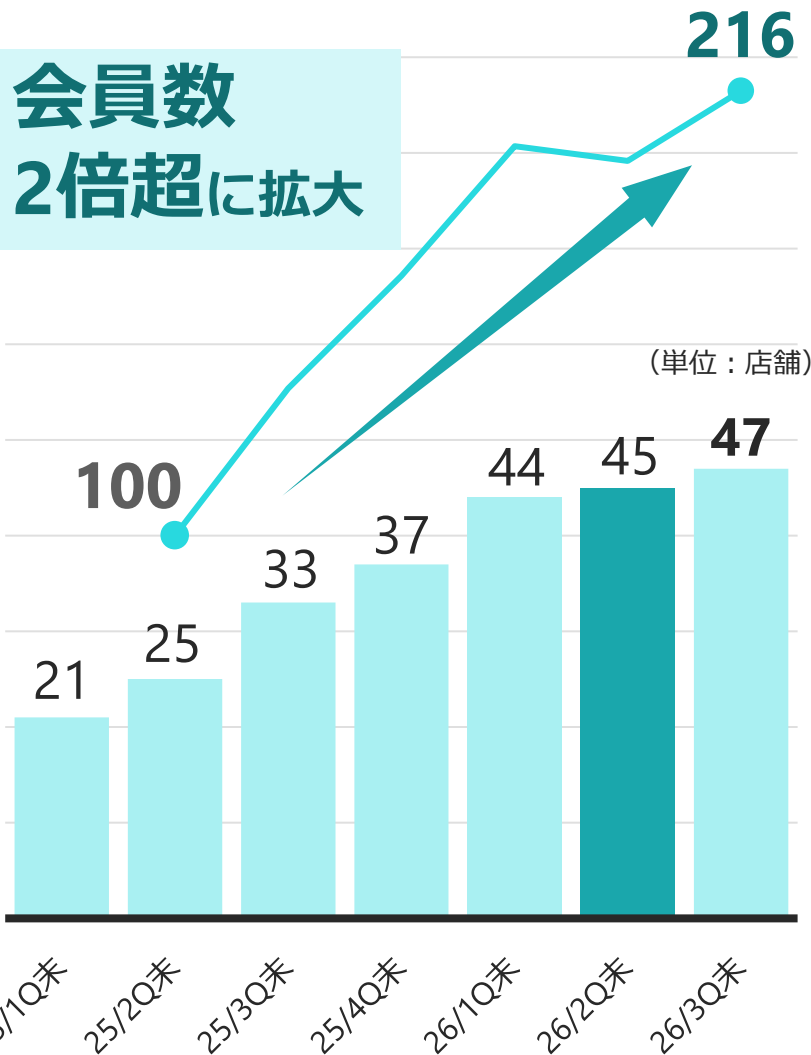
多店舗展開に向けた出店加速

ビジネスモデルの磨き上げ進み **店舗数、会員数着実に増加**

会員数(指数)・店舗数推移 (会員数：25/2Q末＝100)

会員数

2倍超に拡大



3Q累計(9-5月)

出店数

10店舗

2024/4Q～当期2Q 限定したFC展開

「女性だけの30分健康フィットネス カーブス」での実績豊富な既存加盟企業30社による先行出店を実施。ノウハウをブラッシュアップ。

1社で複数店舗出店する事例多数

当期3Q～ 本格拡大フェーズへ

今後の出店はカーブスチェーンFC加盟企業全社に拡大

30→360社へ対象拡大し出店希望を募る





2026年8月期3Q実績

連結損益計算書

10

(単位：百万円)	2026年8月期（当期） 3Q累計（9-5月）実績	2025年8月期（前期） 3Q累計（9-5月）実績	前同比	2026年8月期（当期） 3Q（3-5月）実績
売上高	31,570	27,743	113.8%	11,602
売上原価	18,075	15,780	114.5%	6,677
（売上原価率）	57.3%	56.9%		57.6%
売上総利益	13,494	11,962	112.8%	4,924
（売上総利益率）	42.7%	43.1%		42.4%
販管費	7,343	6,918	106.1%	2,609
のれん・商標権償却費 ^{*1}	1,162	1,156	100.6%	395
営業利益	6,150	5,043	122.0%	2,315
（営業利益率）	19.5%	18.2%		20.0%
経常利益	6,006	5,071	118.4%	2,260
（経常利益率）	19.0%	18.3%		19.5%
当期純利益	3,819	3,229	118.3%	1,590
（当期純利益率）	12.1%	11.6%		13.7%
EBITDA ^{*2}	7,912	6,725	117.6%	2,914

*1 米ドル建て償却費の円換算額を記載しています。

*2 EBITDA（Earnings Before Interest, Taxes, Depreciation and Amortization：償却前営業利益）＝営業利益＋減価償却費＋のれん・商標権等償却費

連結損益計算書トピック(前年同期比)

11

(単位：百万円)	2026年8月期 (当期) 実績	2025年8月期 (前期) 実績	前年同期比	
	3Q累計(9-5月)	3Q累計(9-5月)	差異	比率
売上高	31,570	27,743	+3,826	113.8%
営業利益	6,150	5,043	+1,107	122.0%
(営業利益率)	19.5%	18.2%		
経常利益	6,006	5,071	+934	118.4%
(経常利益率)	19.0%	18.3%		
当期純利益	3,819	3,229	+590	118.3%
(当期純利益率)	12.1%	11.6%		
(期中平均為替レート) 米ドル	152.66円	151.72円	0.94円 円安	

売上高

●スポット

・新規出店増および契約更新に伴うフィットネス機器販売増加

●会員数(ロイヤルティ等収入など)

・「女性だけの30分健康フィットネス カーブス」会員数 前年同期末84.3万人→89.0万人 +4.7万人
 ・25年9月～新規入会会員、26年4月～既存会員の月会費価格改定を実施(+300円)

●会員向け物販

・定期便契約者数、3Q末として過去最高

営業利益

売上総利益 前年同期比 +1,532百万円

・会員数増加によるロイヤルティ等収入増加

・会員向け物販利益増加：継続率向上による売上増加および商品販促・各種管理コスト見直し

販管費 前年同期比 +424百万円 人件費増加、システム投資による減価償却費増加 など

営業利益 前年同期比 +1,107百万円

連結損益計算書トピック(前年同期比) 四半期単位

(単位：百万円)	2026年8月期 (当期) 実績	2025年8月期 (前期) 実績	前年同期比	
	3Q(3-5月)	3Q(3-5月)	差異	比率
売上高	11,602	9,552	+2,049	121.5%
営業利益	2,315	1,663	+651	139.2%
(営業利益率)	20.0%	17.4%		
経常利益	2,260	1,741	+519	129.8%
(経常利益率)	19.5%	18.2%		
当期純利益	1,590	1,120	+469	141.9%
(当期純利益率)	13.7%	11.7%		
(期中平均為替レート) 米ドル	152.66円	151.72円	0.94円 円安	

当期3Q売上高 前同比 121.5% +2,049百万円

当期3Q営業利益 前同比 139.2% +651百万円

連結損益計算書（地域別）

13

	2026年8月期（当期）		2025年8月期（前期）		前同比
	3Q累計（9-5月）実績	構成比	3Q累計（9-5月）実績	構成比	
売上高	31,570	100.0%	27,743	100.0%	113.8%
国内	31,079	98.4%	27,324	98.5%	113.7%
海外	490	1.6%	418	1.5%	117.0%
営業利益	6,150	19.5%	5,043	18.2%	122.0%
国内	7,704		6,615		116.5%
海外	△238		△270		-
調整額	△1,314		△1,301		-
（期中平均為替レート）米ドル	152.66円		151.72円		0.94円 円安

* 海外事業の売上・営業利益について

海外事業は、海外法人2社（Curves International, Inc. , Curves Europe B.V. ）によるグローバルフランチャイズ事業、欧州FC本部事業で構成されています。

海外事業売上、営業利益には、日本国内事業からのCurves International, Inc.へのロイヤルティ支払い、フィットネス機器購入などの売上、海外子会社2社からの日本法人への指導料などのコストは含まれておりません。

* 営業利益の調整額項目について

特定の地域に帰属しない費用項目で、のれん・商標権償却費などです。

スポット：FC新規出店や契約更新などによって得られる一時的な収入

- ・FC新規出店に伴う加盟金やフィットネス機器販売などの収入
- ・契約更新に伴うフィットネス機器販売などの収入

ベース：店舗数、会員数などに連動して得られる継続的な収入

国内

ロイヤルティ等

FC店舗会費売上などに対するロイヤルティや
会員管理事務手数料などの収入

フランチャイズ関連

その他FC店舗から得られる収入

会員向け物販

会員向けの商品販売による収入、当社グループが会員へ
直販し販売手数料をFC店に支払

直営事業

直営店経営による収入

その他

その他

海外

売上高内訳

15

	2026年8月期（当期）		2025年8月期（前期）		前同比
	3Q累計（9-5月）実績	構成比	3Q累計（9-5月）実績	構成比	
売上高	31,570	100.0%	27,743	100.0%	113.8%
国内	31,079	98.4%	27,324	98.5%	113.7%
スポット	1,100	3.5%	776	2.8%	141.7%
ベース	29,979	95.0%	26,548	95.7%	112.9%
ロイヤルティ等	5,949	18.8%	5,518	19.9%	107.8%
FC関連	1,711	5.4%	1,519	5.5%	112.7%
会員向け物販*	19,454	61.6%	16,937	61.0%	114.9%
直営事業	2,740	8.7%	2,448	8.8%	111.9%
その他	122	0.4%	125	0.5%	98.0%
海外	490	1.6%	418	1.5%	117.0%

* 会員向け物販売上には、FC加盟企業に販売した商品の売上高が含まれています。

連結貸借対照表

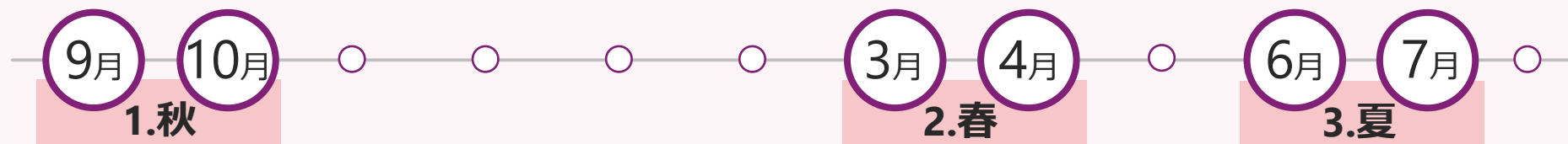
16

(単位：百万円)	2026年 8月期3Q末	2025年 8月期末	前期末差	備考
流動資産	18,794	16,916	+1,878	
現預金*	9,435	8,703	+731	
受取手形・売掛金	6,296	5,592	+703	
商品	1,663	1,373	+290	
固定資産	22,829	22,288	+540	
有形固定資産	643	602	+40	
無形固定資産	20,975	20,379	+595	
のれん	1,396	1,347	+49	のれん、商標権 減価償却 △1,159百万円 為替変動 +1,888百万円
商標権	18,055	17,375	+679	
ソフトウェア	1,521	1,654	△ 133	
投資その他の資産	1,211	1,307	△ 96	
資産合計	41,623	39,205	+2,418	
流動負債	11,443	11,451	△ 8	
支払手形・買掛金	3,277	2,671	+605	
短期借入金（1年内長期借入金含む）	2,005	2,040	△ 35	
固定負債	6,238	7,593	△ 1,355	
長期借入金	1,840	3,334	△ 1,494	
負債合計	17,681	19,045	△ 1,363	
有利子負債	3,845	5,375	△ 1,530	有利子負債 返済による減少
純資産合計	23,941	20,160	+3,781	
株主資本	17,925	15,866	+2,058	
負債・純資産合計	41,623	39,205	+2,418	
(期末為替レート) 米ドル	159.88円	144.81円	15.07円 円安	

* 株式給付信託(J-ESOP及びBBT)導入に伴う信託預金(当期3Q末343百万円、前期末319百万円)を含む

会員数の増大

- ▶顧客満足度向上による退会率低減、顧客生涯価値向上
- ▶引き続きマーケティング強化
 - ・年3回の魅力的な新規入会キャンペーン



会員向け物販の拡大

- ・会員サポート強化(運動指導、習慣化指導、食事相談)→継続率向上
- ・プロテイン→会員数増加に応じて拡大
- ・ヘルシービューティ→契約率向上の余地が大きく一層の注力

オンラインフィットネス

- ・ハイブリッド型(おうちでカーブスWプラン)に注力

人的資本の強化

- ・労働生産性向上
(従業員一人当たり付加価値向上×労働時間削減)
 - ・FC加盟企業も含めた待遇向上策の推進
- ➡やりがいホホワイト(高い「やりがい」×好待遇)
接客サービス業No.1を実現する

新事業の多店舗展開化

- ・「30分 予約不要 サポート付きジム メンズ・カーブス」
「からだ動き回復センター ピント・アップ」出店強化、収益力向上

海外事業

- ・欧州：出店強化、多店舗展開へ

3Qの取り組み「女性だけの30分健康フィットネスカーブス」*Curves* 新規入会募集キャンペーン、食生活の相談強化

19

新規入会募集キャンペーン

マーケティング強化

▶会員数純増、

3Q末**89.0**万人

2Q末比+**1.1**万人

- ・3、4月に各10日間ほど全国TVCM集中投下
 - ・WEB、地域販促等のマーケティング等展開
- 強みである口コミ紹介の後押しに

TVCM



食生活の相談強化

2026年5月

たんぱく質摂取のカウンセリングとプロテイン提案

▶定期便契約数増加

新商品

ウルトラプロテイン プレミアム+トリプル美活 (通常プロテイン+1,000円)

▶契約数に占める

高単価商品
契約割合
増加



3Qの取り組み

自治体連携の推進

地域住民の健康増進、地域の一層の活性化を図る

2026年3月

2026年4月

東京都羽村市、熊本県荒尾市と**協定締結**

2026年4月

滋賀県長浜市と**覚書締結**

これまでの主な行政連携

神奈川県

三島市(静岡県)

札幌市(北海道)

見附市(新潟県)

横浜市(神奈川県)

石巻市(宮城県)

碧南市(愛知県)

久喜市(埼玉県)

大山町(鳥取県)

八幡市(京都府)

苫小牧市(北海道)

東松山市(埼玉県)

大牟田市(福岡県)

中野区(東京都)

多賀城市(宮城県)

城陽市(京都府)

等、これまでに全国50以上の自治体と連携



戦略的意義

自治体・医療機関との連携を通じて、とくにシニア層(団塊世代)との接点増

▶ブランドへの信頼度・好意度向上、会員増や顧客満足度向上へ



自治体連携の推進

神奈川県が目指す県民の健康寿命延伸と健康増進に貢献

2026年5月

女性だけの30分健康フィットネス カーブス

神奈川県内の全店舗が

「未病センター」認証取得（148店舗）

◆未病センターとは：

神奈川県が進める健康寿命延伸に向けた

「未病改善」の取組のひとつで、手軽に健康状態や体力等をチェックし、「見える化」することができ、その結果に基づくアドバイスや健康づくりに関する情報提供を受けられる場。

市町村や企業・団体が設置し、申請に基づき神奈川県が認証を行う制度。

◆未病（ME-BYO）とは：

「健康」と「病気」の間を連続的に変化するものとして捉え、この全ての変化の過程を表す概念。



▲「未病センター」の認証を受けた店舗外観
(未病センターカーブス海老名中央)

明確に区別できるものではない



※神奈川県ホームページより抜粋



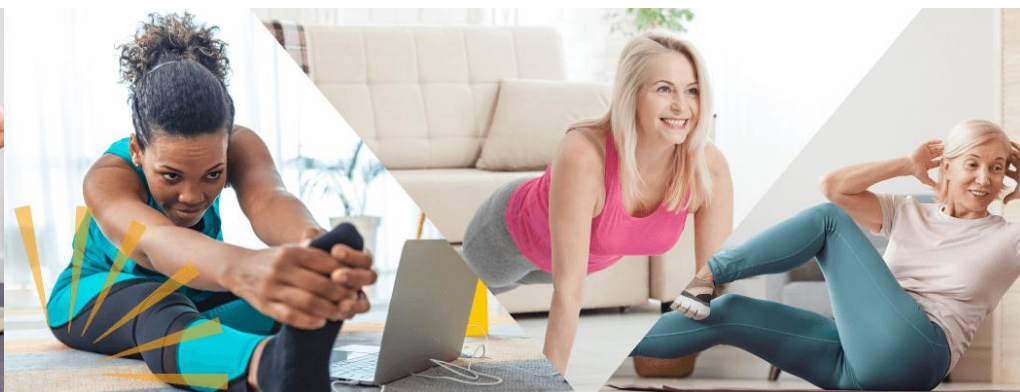
欧州(スペイン・イタリア・英国を中心に8カ国)

2026年3月末現在126店舗

* 当社グループがフランチャイズ本部を経営する直轄エリアのみ。

* 海外は決算期のずれにより2カ月遅れでの連結取込み

店舗当り会員数・売上 過去最高水準で推移
新規出店を強化し店舗数増へ



■ ■ ■ 今後の見通しと戦略

2026年8月期 通期業績予想

24

4月13日発表予想(上方修正)から変更なし

	26/08 3Q累計	26/08通期	25/08通期	前期比	
	実績	予想	実績	増減額	増減率
売上高	315.7億円	423.0億円	375.6億円	+47.3億円	112.6%
営業利益	61.5億円	77.0億円	63.4億円	+13.5億円	121.4%
経常利益	60.0億円	75.7億円	64.8億円	+10.8億円	116.8%
当期純利益	38.1億円	48.5億円	43.0億円	+5.4億円	112.7%

2030年目標 1年前倒しでの達成も視野に入る順調な進捗

4Qの取り組み「女性だけの30分健康フィットネスカーブス」*Curves* 25 新規入会募集キャンペーン、食生活の相談強化

新規入会募集キャンペーン

マーケティング強化
▶会員数純増、
期末91~92万人へ

- ・6月に全国TVCM集中投下
- ・WEB、地域販促等マーケティング
→強みである口コミ紹介の後押しに

TVCM



女性だけの30分健康フィットネスカーブス

6月末会員数
90.0万人

(単月純増数約 1 万人)

プロテイン

プロテイン摂取習慣化
サポート強化
▶解約率、
スキップ率
さらに低減



ヘルシービューティ

2026年7月

栄養バランスの改善
相談とヘルシー
ビューティ
提案



株主還元：配当＜増配＞4月13日発表済

26

記念配当の増額により

年間配当予想を30円へ修正▶+5円(20%)の増配

修正前

1株当たり年間配当金

25円

(中間：10円 期末：15円)

内、カーブスチェーン
創設20周年記念配当
5円（期末）

修正後

1株当たり年間配当金

30円

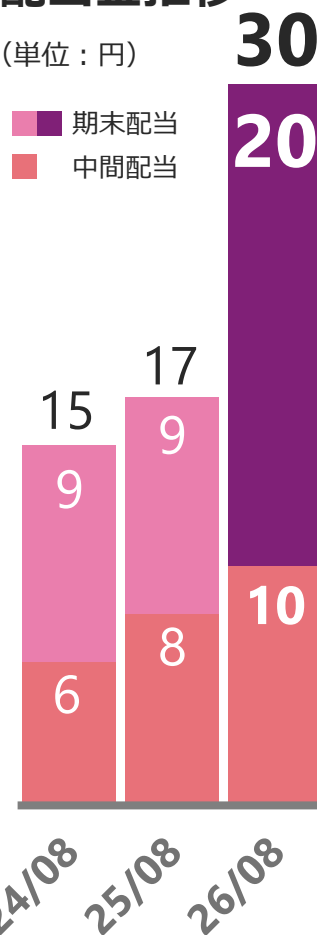
(中間：10円 期末：20円)

内、カーブスチェーン
創設20周年記念配当
10円（期末）

1株当たり 配当金推移

(単位：円)

■ 期末配当
■ 中間配当



連結配当性向予想 57.0%

株主還元：株主優待＜優待拡充＞ 4月13日発表済

27

保有株式数および継続保有期間に応じた優待制度へ刷新 安定株主増と株価形成の適正化を目指す戦略的拡充

従来制度

100株以上
=QUOカード
500円分

【一律】

新制度 (2026年8月末基準日より適用)

保有株式数、継続保有期間に応じてQUOカードまたは電子マネー等を贈呈

		継続保有期間		
		1年未満	1年以上【新設】	3年以上【新設】
保有株式数	100株以上	1,000 円相当	1,500 円相当	2,000 円相当
	500株以上【新設】	2,000 円相当	3,000 円相当	5,000 円相当

+

カーブス会員様特典

QUOカード、電子マネーまたは

カーブス定期便契約商品の割引から選択可能



2026年8月末限定：カーブス
チェーン創設20周年記念優待

全株主様に+1,000円の特別上乘せ

* 例：保有株式数100株・保有期間1年未満の場合→2026年8月末に限り2,000円相当

* 継続保有期間の算定：すべての基準日において、継続して100株以上保有を条件

* 【特例措置】 端株からの買い増しでも、2026年8月末までに100株以上になれば過去の保有期間も通算。

株主還元：自己株式取得

28

資本効率を向上させ、企業価値を高めて株主への利益還元を図るため、自己株式の取得を決定

取得の内容

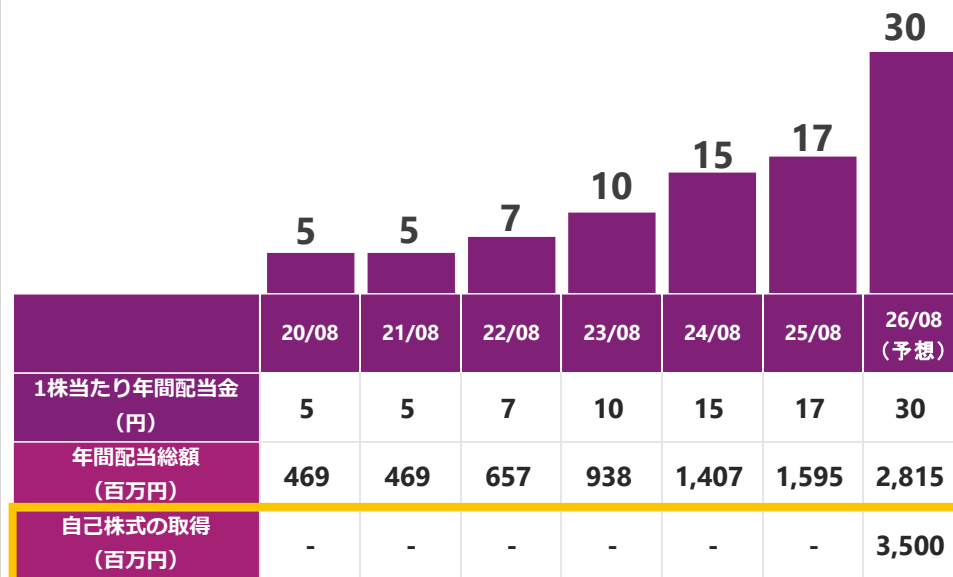
取得価額の上限

35億円

取得株式数の上限

3百万株

年間配当金・自己株式取得



取得した自己株式は、一部を新株予約権行使時の株式交付に活用、また一部を消却する可能性があります

高いキャッシュ創造力を背景とした株主還元

29

オンリーワン、強固な顧客基盤、フランチャイズ展開により高いキャッシュ創造力を実現

営業キャッシュ・フロー

強固かつ安定したキャッシュ・フローを創出

- ・LTVを重視したストックビジネス
- ・業界1位、多店舗展開による安定した収益の獲得
- ・競合のいないオンリーワン

投資キャッシュ・フロー

過度な投資負担なく持続的な成長が可能

- ・IT投資は積極的に行うが、FC展開により自社の事業拡大投資は軽微
- ・ROIC（投下資本利益率）を重視した経営

FCF 年平均成長率10%以上

目標連結配当性向50%

カーブスグループ 中期ビジョン

2030年・2035年

成長戦略・事業計画

複数ブランド戦略 – Multiple Brands Strategy

Curves

既存店成長
2035年2,100-2,200店舗
105-110万会員へ

**Men's
Curves**

多店舗化へ出店加速
2035年380-500店舗
17.1-22.5万会員へ

私達の
使命



Pint-UP

多店舗化へ出店加速
2035年700-800店舗
18.9-21.6万会員へ

*新ブランドX

競争しない競争戦略

ビジネスモデル

1. 鮮明な市場定義

新しい市場定義
潜在市場・未開拓市場
を開拓

2. 高品質なサービスの 開発と提供

顧客と市場の潜在ニーズ
と不と非に応え続ける

3. 新市場を創造する マーケティング

潜在顧客のインサイトを
ピンポイントで捉える

4. 顧客の健康課題解決 と新商品創造

顧客を深く知り、独自
商品サービスを創造

地域密着のFC加盟店360社・コーチ（インストラクター）8,000人強

カーブスグループ中期ビジョン2030年・2035年 32

2030年目標 1年前倒しでの達成も視野に グループビジョン（全業態合計）

	2025年8月期 (実績)	2026年8月期 (予想)	2030年8月期	2035年8月期	
				コミットメント	ターゲット
店舗数	2,058店舗	2,116店舗	2,600店舗	3,150店舗	3,500店舗
会員数	86.3万人*	91-92万人*	120万人	140万人	150万人
チェーン売上	856億円*	925億円*	1,300億円	1,800億円	2,000億円
会費入会金	626億円*	669億円*	970億円	1,270億円	1,400億円
会員向け物販	229億円*	256億円*	330億円	530億円	600億円

当社グループ連結業績

*「女性だけの30分健康フィットネス カーブス」のみの数値

売上高	375億円	423億円	560億円	780億円	850億円
営業利益	63億円	77億円	103億円	180億円	200億円
営業利益率	17%	18%	18%	23%	24%

営業利益成長率

年平均成長率(CAGR)	-	21%	10%	12%	14%
25年比	-	121%	163%	286%	317%

カーブスグループ中期ビジョン2030年・2035年 33

ビジョン・ブレークダウンイメージ

2030年ビジョン・ブレークダウン

	女性だけの30分健康フィットネス カーブス	30分 予約不要 サポート付きジム メンズ・カーブス	からだ動き回復センター ピント・アップ*
店舗数	2,100店舗	180店舗	380店舗
会員数	105.0万人	7.7万人	9.5万人
チェーン売上	1,146億円	79億円	150億円

2035年ビジョン・ブレークダウン

	女性だけの30分健康フィットネス カーブス	30分 予約不要 サポート付きジム メンズ・カーブス	からだ動き回復センター ピント・アップ*
店舗数	2,100-2,200店舗	380-500店舗	700-800店舗
会員数	105.0-110.0万人	17.1-22.5万人	18.9-21.6万人
チェーン売上	1,305-1,367億円	203-267億円	349-399億円

健康市場の拡大

34

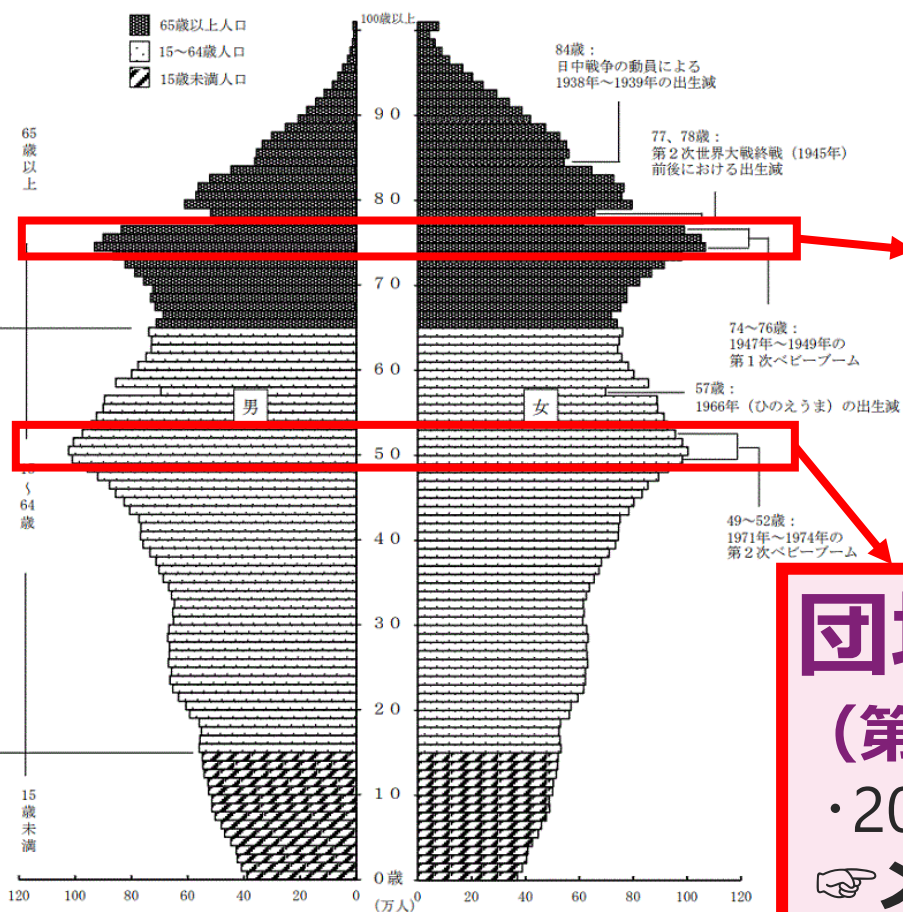
50-85歳人口 55百万人

2つのベビーブーマーと

日本の人口ピラミッド

2025年以降の健康課題、市場機会

図2 我が国の人口ピラミッド (2023年10月1日現在)



出典：総務省統計局

人口推計（2023年（令和5年）10月1日現在）

<https://www.stat.go.jp/data/jinsui/2023np/index.html>

※数値は人口推計（2023年（令和5年）10月1日現在）をもとに当社推計

団塊世代

7.6百万人

（第一次ベビーブーマー）

・2025年に全員が後期高齢者（75歳以上）に

☞ 介護予防、フレイル予防の市場が拡大

団塊ジュニア世代

9.8百万人

（第二次ベビーブーマー）

・2025年、続々と50代以上に

☞ メタボ、生活習慣病予備軍が増大

☞ 新しい健康市場が拡大

1.年平均成長率10%以上

▶営業利益

▶EBITDA

▶フリー・キャッシュ・フロー

2.ROIC 12%以上を維持し、 15%を目指す

*1 **EBITDA**(Earnings Before Interest, Taxes, Depreciation and Amortization)=営業利益+減価償却費+のれん・商標権等償却費

*2 **フリー・キャッシュ・フロー**=営業活動によるキャッシュ・フロー+投資活動によるキャッシュ・フロー

*3 **ROIC**(Return On Invested Capital:投下資本利益率)=税引後営業利益÷投下資本(運転資本+固定資産)

予防による健康イノベーション

36

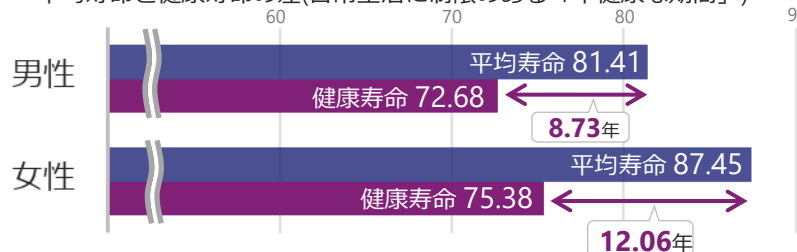
高齢化の進展

・高齡化率^{*1} 2030年**30.8%**▶2035年**32.3%**

・平均寿命と健康寿命の差(2019年)^{*2}

■ 平均寿命 ■ 健康寿命(日常生活に制限のない期間の平均)

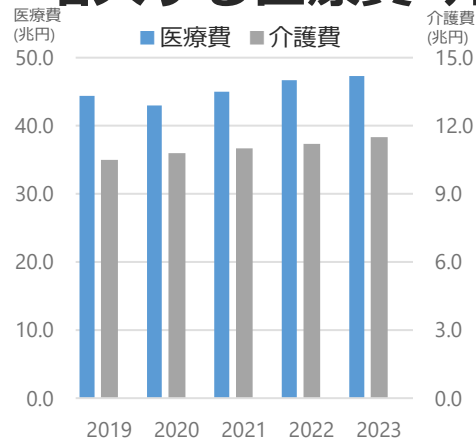
↔ 平均寿命と健康寿命の差(日常生活に制限のある「不健康な期間」) (年)



・老後の不安¹位は健康維持^{*3}

60代前半	男性	女性
健康維持	64%	72.4%

・増大する医療費・介護費^{*4*5}



・労働人口の減少^{*1}

医療の課題：
供給ひっ迫、低収益性^{*4}

一般病院の
経常利益率(コロナ補助金を除く)は
マイナスで推移

介護の課題：
供給ひっ迫、低収益性^{*6}

令和4年度収支差率(全サービス平均)
2.4% 前年比△0.4%

予防によるイノベーションで 社会課題を解決

・正しい運動習慣、健康習慣を広め、
健康イノベーションをおこす

Exercise is Medicine

・生活習慣病予防、介護予防、
認知症予防

・医療費、介護費の適正化

* 給付減or負担増の二択ではなく、
第三の道を創る。

将来不安の減少

労働参加率の向上

消費の活性化

* 金融資産の65%は60歳代以上が保有^{*7}

身体活動・運動の量が多い者は、少ない者と比較して循環器病、2
型糖尿病、がん、ロコモティブシンドローム、うつ病、認知症等の
発症・罹患リスクが低いことが報告されている^{*8}

身体活動・運動の意義と重要性が広く国民に認知・実践されるこ
とは、超高齢社会を迎えるわが国の健康寿命の延伸に有意義

^{*1} 日本の将来推計人口(令和4年推計)をもとに当社作成 <https://www.ipss.go.jp/pp-zenkoku/j/zenkoku2023.asp> ^{*2} 厚生労働省 健康寿命の令和元年度について <https://www.mhlw.go.jp/content/10904750/000872952.pdf>
^{*3} 経済産業省 予防・健康づくりの意義と課題 https://www.meti.go.jp/keizai/shingi/sankoshin/2050_ketazai/pdf/003_02_00.pdf ^{*4} 厚生労働省 病院医療費削減 医療費削減率を取り巻く状況について <https://www.mhlw.go.jp/content/10806000/001479599.pdf>
^{*5} 厚生労働省 令和5年度 介護給付費等実態調査の結果をまとめた調査結果 <https://www.mhlw.go.jp/houkei/saiken/hw/kaigo/ryu/02/index.html>
^{*6} 厚生労働省 令和5年度介護事業経営実態調査結果の概要 <https://www.mhlw.go.jp/houkei/saiken/hw/kaigo/jita23/index.html>

^{*7} 財務省 令和4年1月8日 政府税制調査会資料 <https://www.cao.go.jp/tai-cho/gijiroku/zeicho/2022/4zen23ai.html>
^{*8} 厚生労働省 健康づくりのための身体活動・運動ガイド2023 https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_ryou/kenkou/undou/index.html



Appendix

■ カーブス事業の推移

財務・非財務ハイライト①

39

(単位：百万円)

	19/08 上場前	20/08	21/08	22/08	23/08	24/08	25/08
連結損益計算書							
売上高	28,036	25,082	24,681	27,509	30,022	35,465	37,566
売上総利益	11,504	9,168	10,403	11,991	12,806	15,145	16,048
販売費及び一般管理費	6,068	8,000	8,780	9,248	8,954	9,687	9,706
営業利益	5,436	1,167	1,622	2,742	3,851	5,458	6,342
経常利益	5,242	1,165	1,716	3,311	3,841	5,472	6,481
親会社株主に帰属する当期純利益	3,706	764	1,129	2,247	2,551	3,566	4,303
EBITDA *1*2	7,141	2,847	4,389	4,738	6,161	7,692	8,586
連結貸借対照表							
流動資産	11,281	15,275	14,961	13,739	14,338	15,490	16,916
固定資産	22,943	21,562	21,323	24,612	24,773	25,884	22,288
総資産	34,224	36,837	36,284	38,352	39,111	41,374	39,205
流動負債	8,018	7,262	8,929	9,307	10,686	11,654	11,451
固定負債	18,464	21,432	18,191	16,688	13,354	10,311	7,593
負債合計	26,482	28,695	27,121	25,996	24,041	21,965	19,045
株主資本	7,599	8,005	8,665	8,868	10,621	13,158	15,866
純資産合計	7,742	8,142	9,163	12,355	15,070	19,409	20,160
負債・純資産合計	34,224	36,837	36,284	38,352	39,111	41,374	39,205
連結キャッシュ・フロー計算書							
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,321	1,882	3,240	3,273	4,920	5,426	6,211
投資活動によるキャッシュ・フロー	△418	△464	△733	△943	△891	△967	△727
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,856	2,765	△2,309	△4,218	△4,091	△4,327	△4,892
現金及び現金同等物の期末残高	5,350	9,533	9,760	7,943	7,855	8,002	8,383
フリー・キャッシュ・フロー *1*3	4,902	1,418	2,507	2,329	4,028	4,459	5,483

*1 2025年8月期以降 5カ年の財務指標基準：1.年平均成長率10%以上▶営業利益、EBITDA、フリー・キャッシュ・フロー 2. ROIC 12%以上を維持し、15%を目指す

*2 EBITDA（Earnings Before Interest, Taxes, Depreciation and Amortization：償却前営業利益）=営業利益+減価償却費+のれん・商標権等償却費

*3 フリー・キャッシュ・フロー=営業活動によるキャッシュ・フロー+投資活動によるキャッシュ・フロー

財務・非財務ハイライト②

40

		19/08 上場前	20/08	21/08	22/08	23/08	24/08	25/08
1株当たり指標								
1株当たり当期純利益（EPS）	(円)	60.89	8.73	12.04	24.20	27.71	38.75	46.75
1株当たり純資産額（BPS）	(円)	94.07	86.76	97.63	134.22	163.70	210.83	218.99
1株当たり配当金	(円)	49.00	5.00	5.00	7.00	10.00	15.00	17.00
財務指標								
売上高営業利益率 * 1	(%)	19.4	4.7	6.6	10.0	12.8	15.4	16.9
売上高当期純利益率	(%)	13.2	3.0	4.6	8.2	8.5	10.1	11.5
自己資本比率	(%)	22.6	22.1	25.3	32.2	38.5	46.9	51.4
投下資本利益率（ROIC） * 1 * 2	(%)	14.0	3.1	4.3	6.4	8.8	12.0	15.4
自己資本当期純利益率（ROE）	(%)	46.0	9.6	13.1	20.9	18.6	20.7	21.8
総資産経常利益率（ROA）	(%)	14.6	3.3	4.7	8.9	9.9	13.6	16.1
配当性向（連結）	(%)	80.5	57.3	41.5	28.9	36.1	38.7	36.4
非財務データ * 3								
店舗数	(店)	1,991	2,020	1,958	1,947	1,962	1,978	1,996
会員数	(人)	822,169	600,786	693,769	754,373	776,960	817,351	863,522
チェーン売上	(百万円)	70,241	57,369	58,598	64,433	71,385	80,978	85,602
会費入会金売上	(百万円)	55,758	43,403	44,135	48,104	53,975	58,910	62,643
会員向け物販売上	(百万円)	14,483	13,966	14,463	16,329	17,409	22,067	22,958

* 1 2025年8月期以降 5カ年の財務指標基準：1.年平均成長率10%以上▶営業利益、EBITDA、フリー・キャッシュ・フロー 2. ROIC 12%以上を維持し、15%を目指す

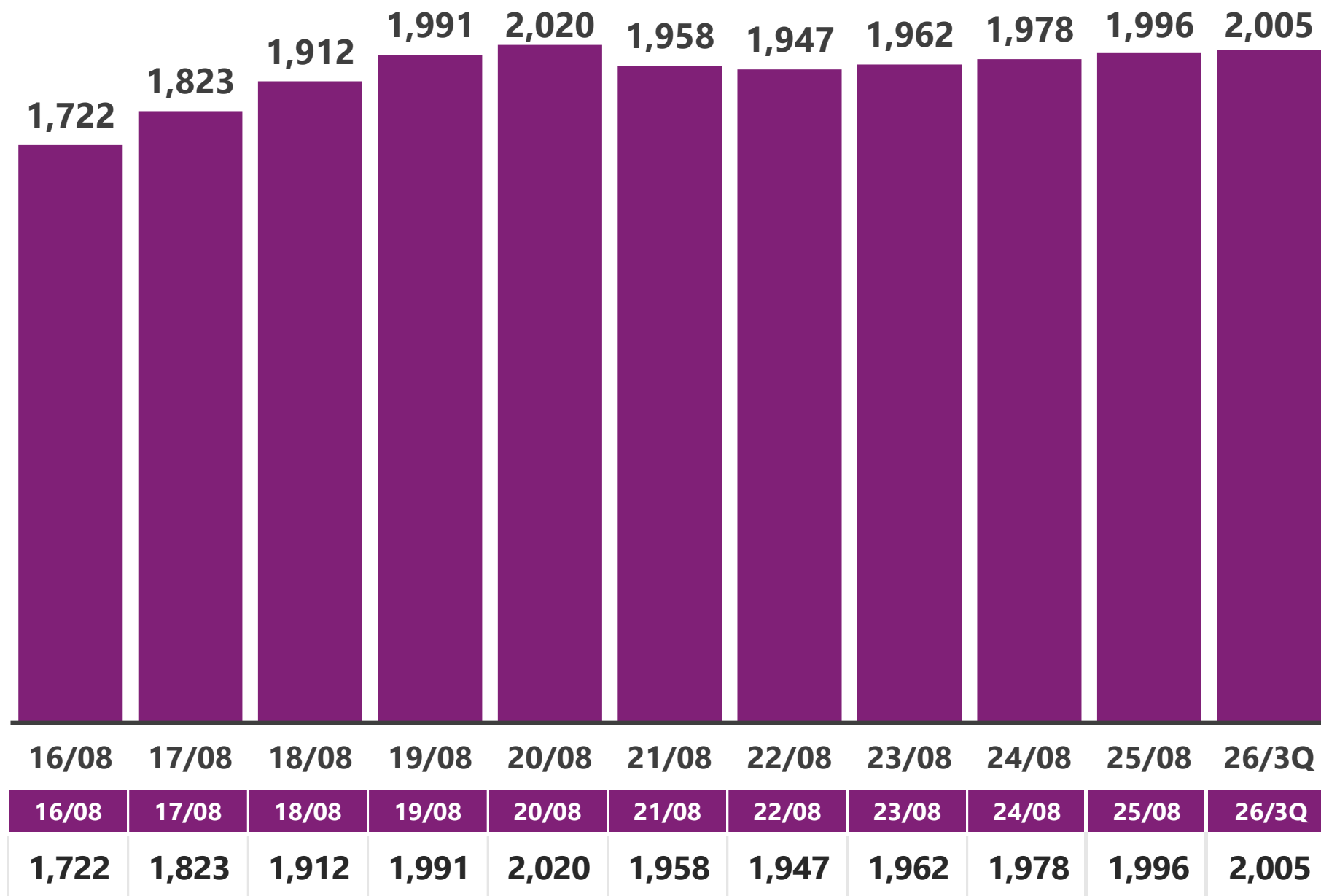
* 2 ROIC（Return On Invested Capital：投下資本利益率）=税引後営業利益÷投下資本（運転資本+固定資産）

* 3 非財務データは「女性だけの30分健康フィットネス カーブス」の数値を記載しています。

店舗数推移

41

(単位：店舗)

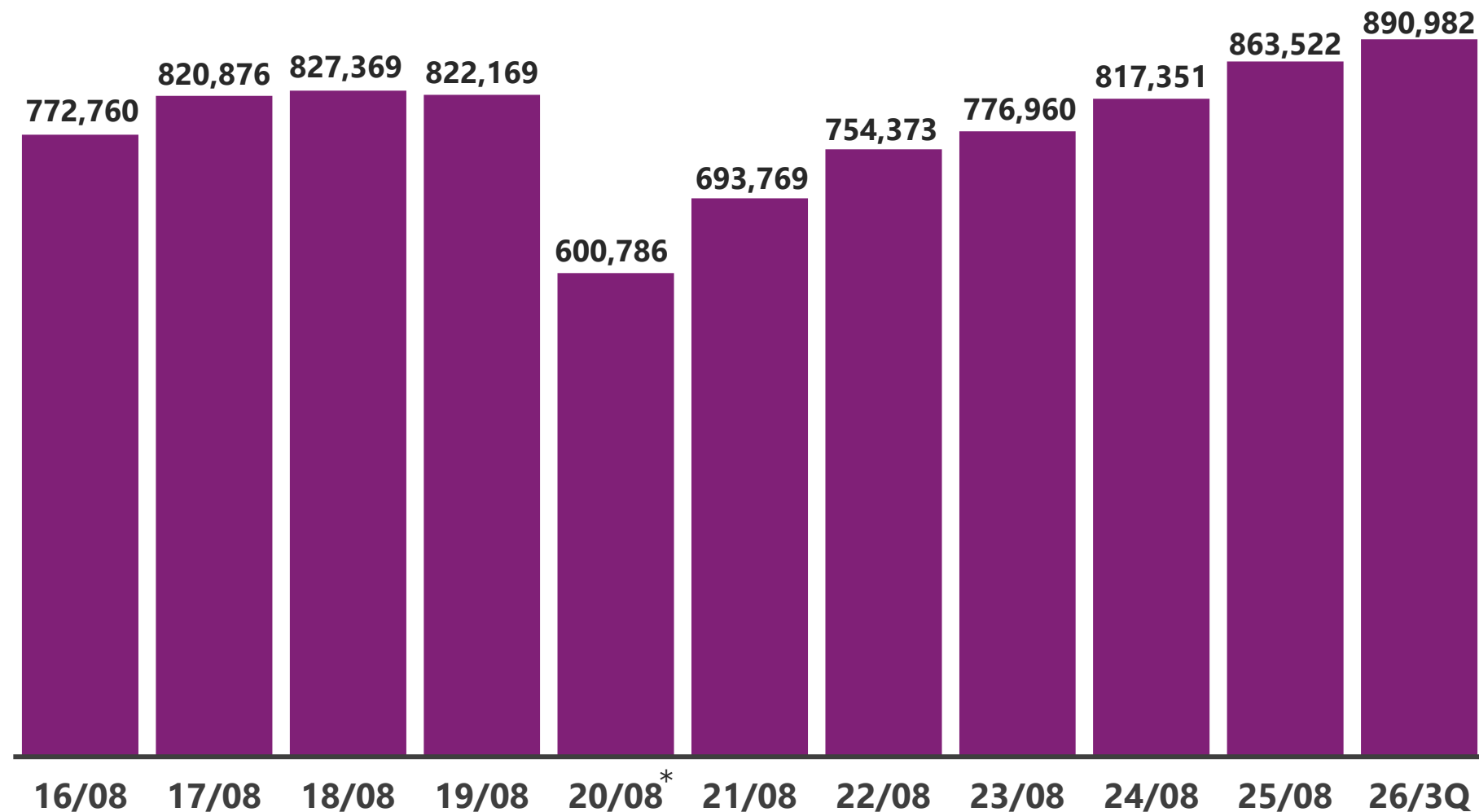


* 「女性だけの30分健康フィットネスカーブス」の数値

会員数推移

42

(単位：人)



16/08	17/08	18/08	19/08	20/08 *	21/08	22/08	23/08	24/08	25/08	26/3Q
772,760	820,876	827,369	822,169	600,786	693,769	754,373	776,960	817,351	863,522	890,982

* 20/08期は特別休会会員を除く実質会員数です。

* 「女性だけの30分健康フィットネスカーブス」の数値

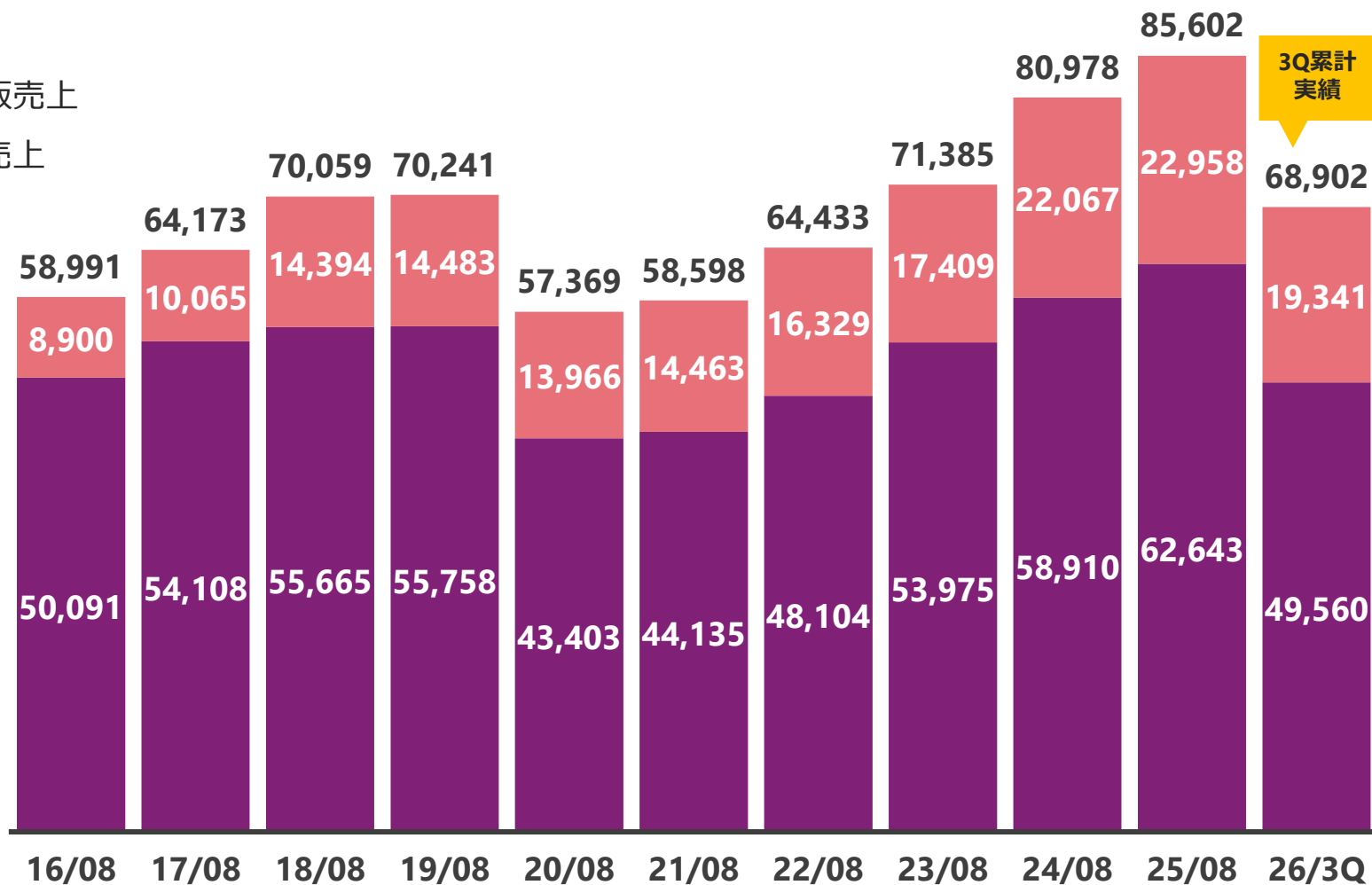
チェーン売上推移

43

(単位：百万円)

■ 会員向け物販売上

■ 会費入会金売上



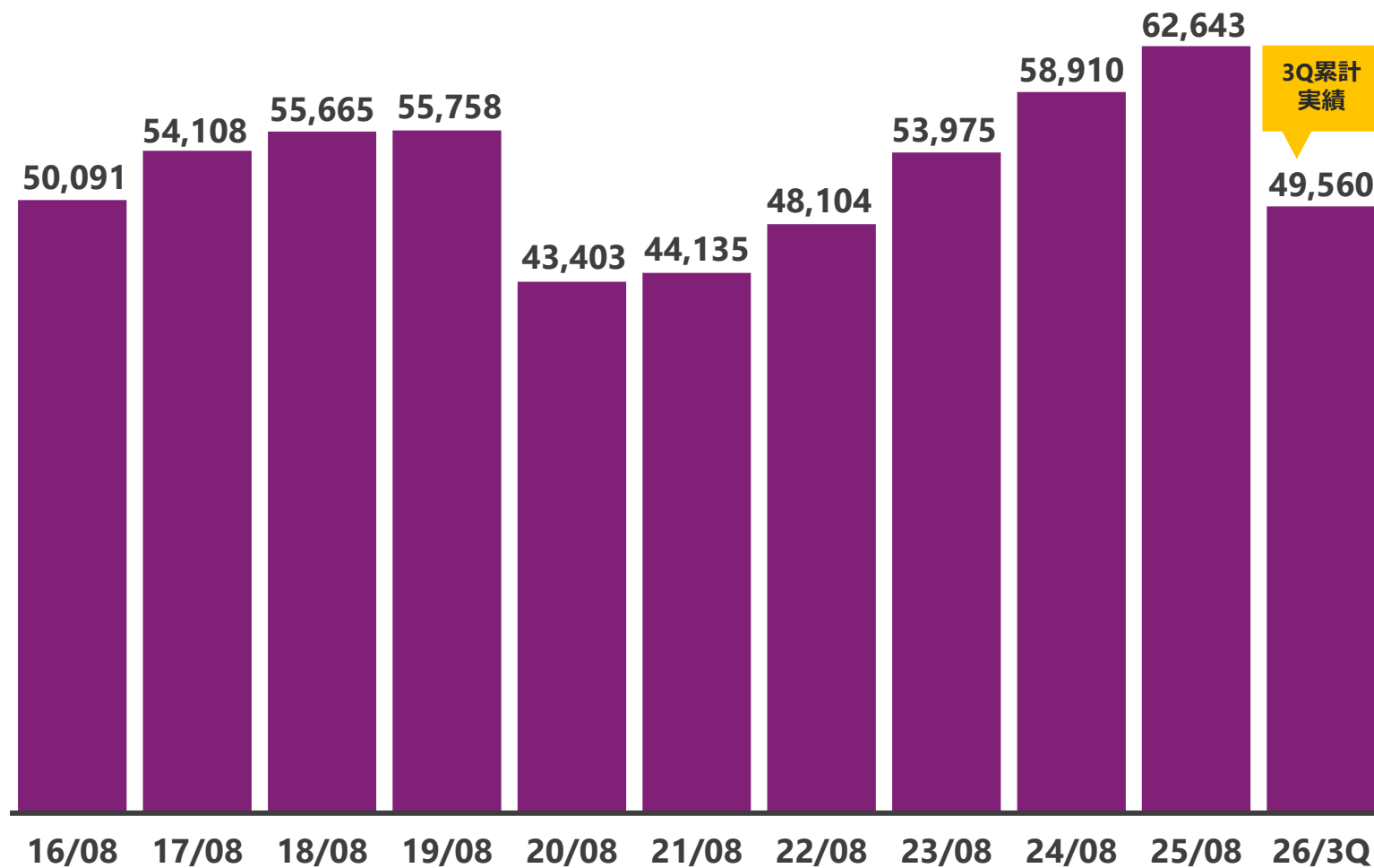
	16/08	17/08	18/08	19/08	20/08	21/08	22/08	23/08	24/08	25/08	26/3Q
チェーン売上高	58,991	64,173	70,059	70,241	57,369	58,598	64,433	71,385	80,978	85,602	68,902
会員向け物販売上	8,900	10,065	14,394	14,483	13,966	14,463	16,329	17,409	22,067	22,958	19,341
会費入会金売上	50,091	54,108	55,665	55,758	43,403	44,135	48,104	53,975	58,910	62,643	49,560

* 「女性だけの30分健康フィットネスカーブス」の数値

会費入会金売上推移

44

(単位：百万円)

3Q累計
実績

	16/08	17/08	18/08	19/08	20/08	21/08	22/08	23/08	24/08	25/08	26/3Q
会費入会金売上	50,091	54,108	55,665	55,758	43,403	44,135	48,104	53,975	58,910	62,643	49,560

* 「女性だけの30分健康フィットネス カーブス」の数値

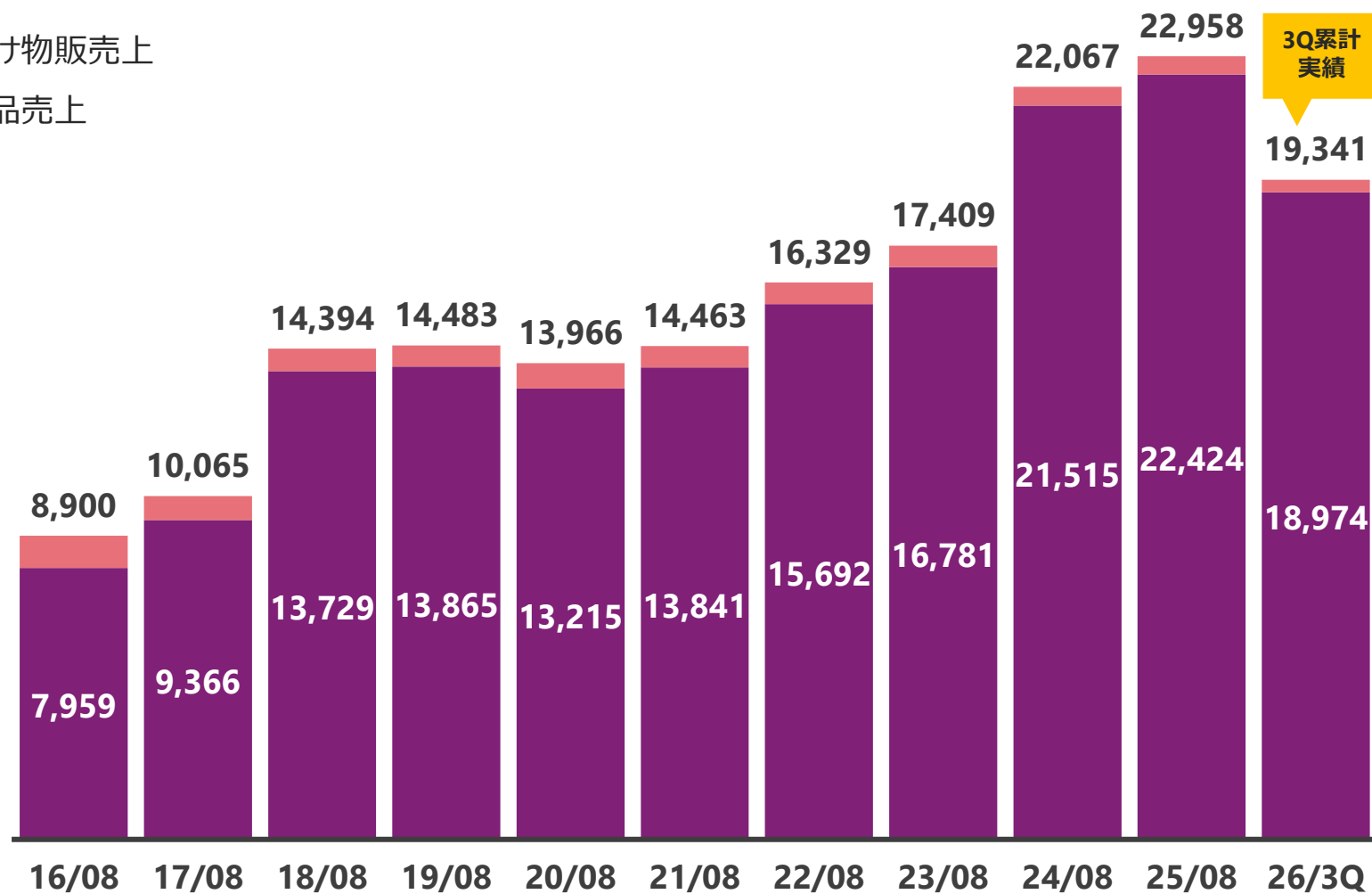
会員向け物販売上推移

45

(単位：百万円)

■ その他会員向け物販売上

■ 定期購入型商品売上

3Q累計
実績

19,341

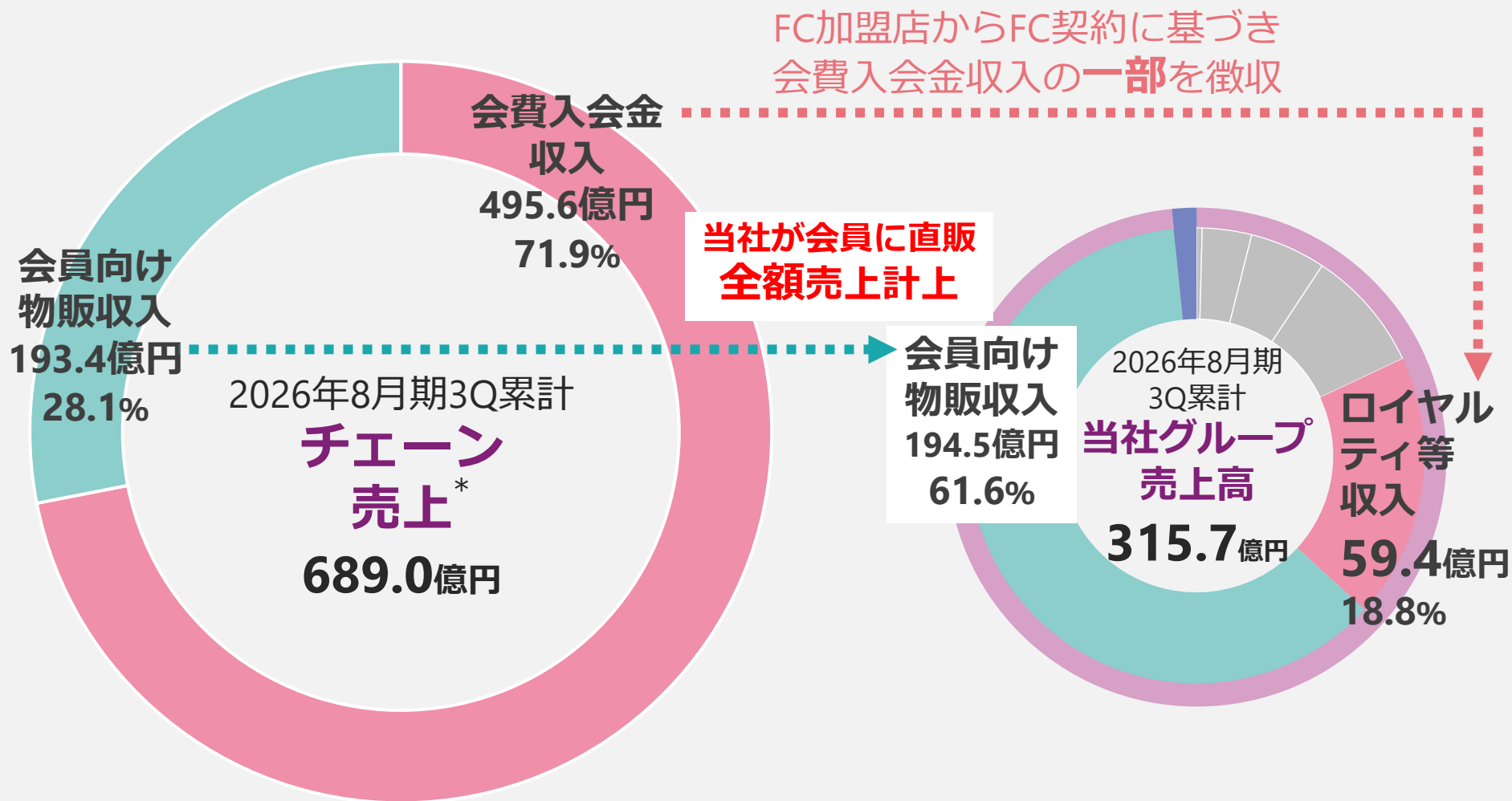
18,974

	16/08	17/08	18/08	19/08	20/08	21/08	22/08	23/08	24/08	25/08	26/3Q
会員向け物販売上	8,900	10,065	14,394	14,483	13,966	14,463	16,329	17,409	22,067	22,958	19,341
内) 定期購入型商品売上	7,959	9,366	13,729	13,865	13,215	13,841	15,692	16,781	21,515	22,424	18,974

* 「女性だけの30分健康フィットネスカーブス」の数値

会費入会金収入と会員向け物販収入の 当社グループの売上構成について

46



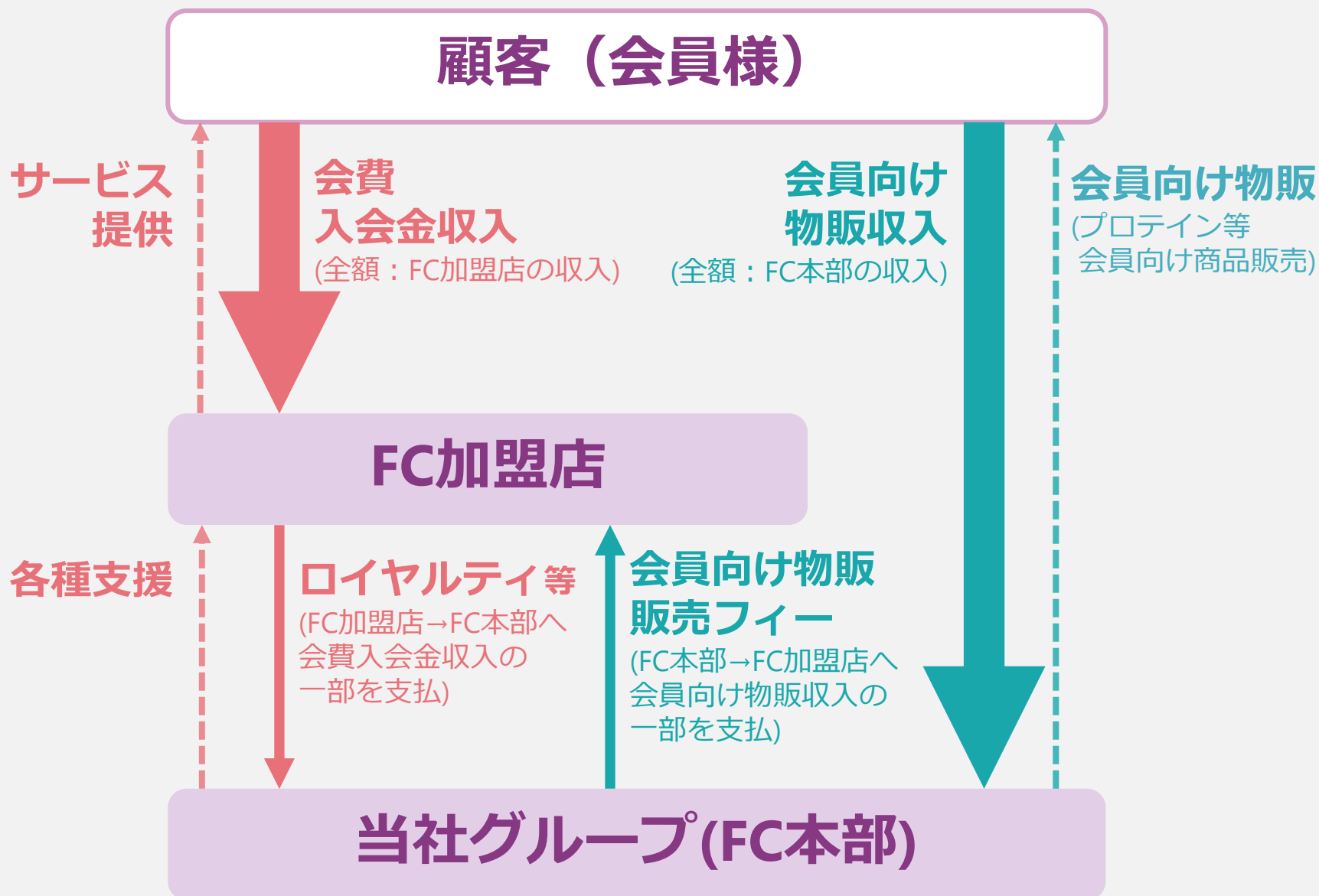
*チェーン売上：フランチャイズ店を含めた末端売上、
全店の会費入会金売上および会員向け物販売上の合計

*1 チェーン売上は「女性だけの30分健康フィットネス カーブス」の数値

*2 当社グループ売上高内の会員向け物販収入には、FC加盟企業に販売した商品の売上高が含まれています。

会費入会金収入と会員向け物販収入の 当社グループの売上計上について

47



米国法人買収時に発生した米ドル建て のれん・商標権などについて①

48

当連結会計年度決算における為替変動の影響

BS

無形固定資産(のれん・商標権) 前期末比 **7.3億円増**(3Q末残高**194.3億円**)

純資産(為替換算調整勘定) 前期末比 **17.2億円増**(3Q末残高 **60.1億円**)

PL

のれん・商標権償却費 前年同期比 **0.07億円増**(3Q累計 **11.5億円**)

米国法人買収時に発生した米ドル建て のれん・商標権などについて②

Curves International, Inc.買収時（2018年4月）

のれん・商標権	ドル建て	円換算(1ドル 106.24円)
	202百万ドル	215億円

のれん・商標権償却(期間20年) 定額償却 年間**10百万ドル**

前期（25年8月期）

のれん・商標権	ドル建て	円換算(1ドル144.81円)
期末残高	129.1百万ドル	187億円
のれん・商標権償却	ドル建て	円換算(1ドル149.88円 ※3Qは151.72円)
通期	10百万ドル	15.1億円
3Q累計	7.5百万ドル	11.5億円

当期（26年8月期3Q）

のれん・商標権	ドル建て	円換算(1ドル159.88円 前期末比15.07円円安)
3Q末残高	121.5百万ドル	194億円(前期末比7.3億円増加)
のれん・商標権償却	ドル建て	円換算(1ドル152.66円 前年同期比0.94円円安)
3Q累計	7.5百万ドル	11.5億円(前年同期比0.07億円増加)

* のれん・商標権は期末為替レート、のれん・商標権償却は期中平均為替レートで円換算しています

■ カーブスグループの概要

私達は、
正しい運動習慣を広めることを通じて、
お客様と私達自身の豊かな人生と、
社会の問題の解決を実現します。

私達が目指すもの

病気と介護の不安と孤独のない
生きるエネルギーがあふれる社会をつくる



動画「10年後のカーブス」

<https://youtu.be/XKuPtwwnNIE>

基本方針

『地域密着の健康インフラ』を目指し、
社会課題の解決に貢献します。

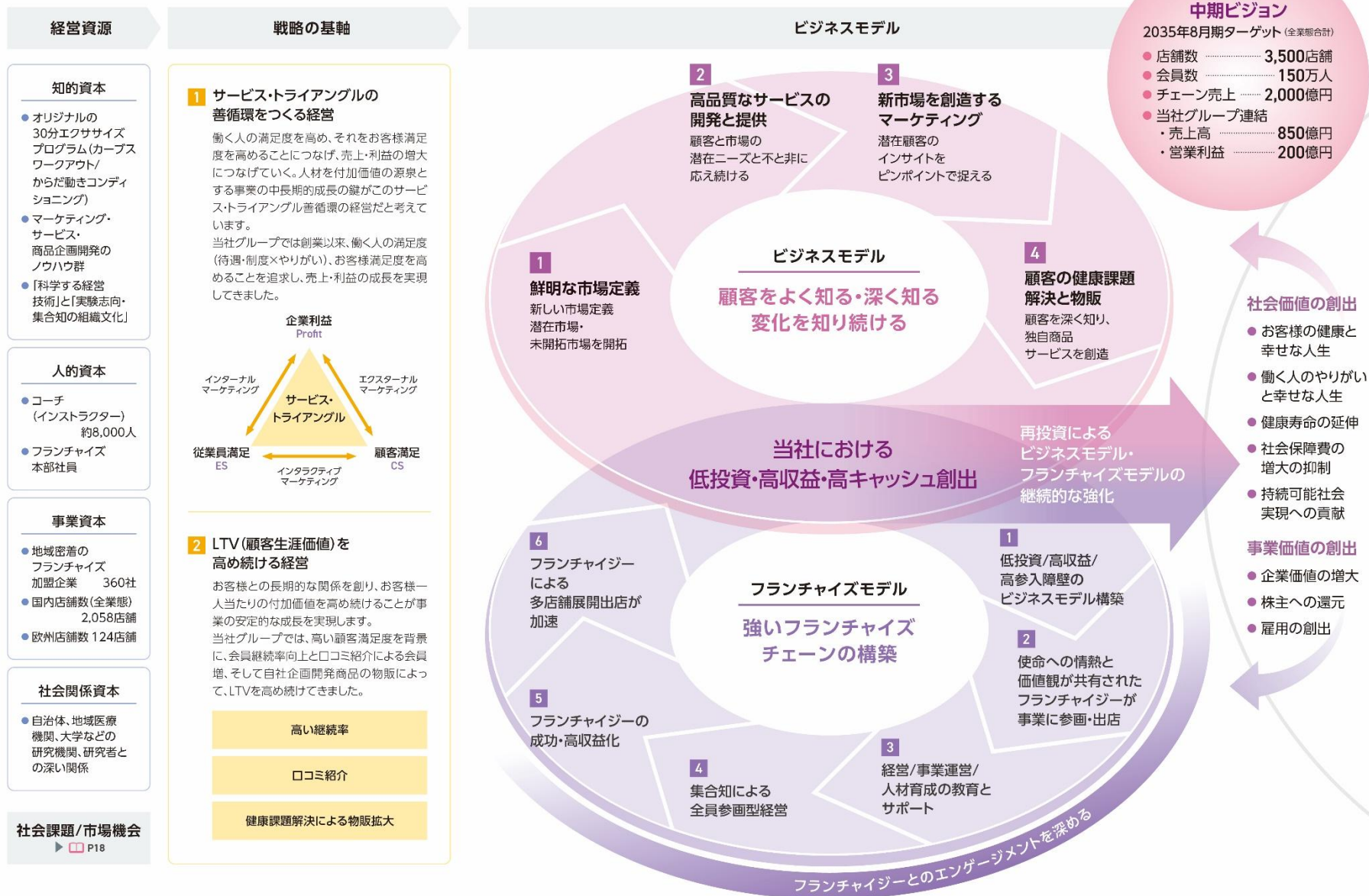
重要課題(マテリアリティ)

-  ① 『地域密着の健康インフラ』としてお客様と社会の心身の健康への貢献
-  ② お客様の安全・安心No.1を目指した運営
-  ③ 環境にやさしく気候変動リスクが低いビジネスモデルづくりと店舗運営
-  ④ やりがいと働きがいに溢れる一人一人が輝く人材育成・職場づくり・組織運営
-  ⑤ 地域社会への貢献
-  ⑥ サプライチェーンにおける公平公正な取引と人権・人間性の尊重
-  ⑦ 実効性の高いコーポレートガバナンス



カーブスグループの価値創造プロセス⁵³

カーブスグループの価値創造プロセス(ビジネスモデル)



カーブスグループのビジネスモデル

54

市場定義の明確化によって、

- ・顧客と市場をよく知る、深く知る
- ・顧客への提供価値の継続的革新が可能

- ・運動はしなくてもは、でも、
やっていない人たちのための
フィットネス、健康サービス

- ▶同性だけ、50歳からのカーブス
- ▶腰・ひざ・肩などにお悩みを抱える方のためのピント・アップ

顧客の潜在的な健康課題、お悩み、
不と非を深く知り、
その解決提案としての
商品企画開発

- ・自社企画開発のオリジナル商品
- ・定期購入方式
- ・顧客の健康相談からの商品提案

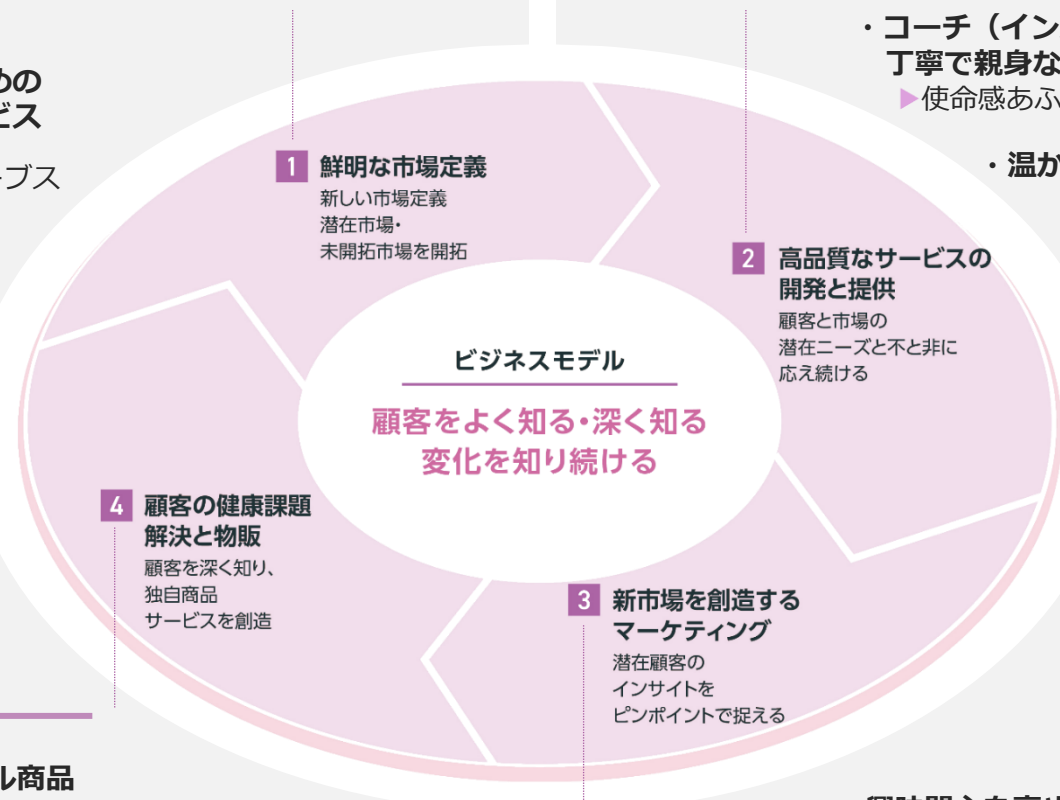
- ・わずか30分で高い効果、独自のエクササイズプログラム
効果が科学的なエビデンスで証明されている

- ▶カーブスワークアウト：筋トレ・有酸素運動・ストレッチ
- ▶からだ動きコンディショニング：柔軟性・安定性・運動性

- ・コーチ（インストラクター）による
丁寧に親身な運動サポート
- ▶使命感あふれるコーチ

- ・温かく励まし合うコミュニティ

- ・わずか30分、予約なし、
家の近くで



入会数の増大

年3回の魅力的なキャンペーン

- ・Webマーケティング
- ・地域密着の販促活動
- ・友人紹介

興味関心を高めるためのTVCMやコラボ

対象見込み客の好感度・信頼度向上

- ・会員による口コミ
- ・地域密着の健康イベント
- ・自治体連携
- ・医療機関連携

カーブスグループのフランチャイズモデルの強み

カーブスグループでは、独自のフランチャイズシステムを構築しています。事業の使命・理念・価値観が共有でき、強いエンゲージメントで結ばれたフランチャイズ加盟企業群が地域密着の経営をしていることが、カーブスの強さのひとつの源泉です。

競争しない競争戦略

- ビジネスモデルを通じて常に自らの力で新しい市場を切り拓く「顧客の創造」顧客を創造するビジネスは当初は困難が伴うが、それに成功すれば新しい経済・社会的価値の創出が可能であり、参入障壁の高いビジネスを創ることができる

フランチャイズだからこそ、一気呵成の出店が可能

- フランチャイジー1社当たり平均5店以上の経営
- 全360社中、10店以上経営
フランチャイジー50社、5店～9店経営
フランチャイジー96社

- サービストライアングルの善循環
- フランチャイザーは、チェーンの長期的成功をすべての意思決定、実行の最優先事項とする

両利き（イノベーションと深掘り）の経営の実践

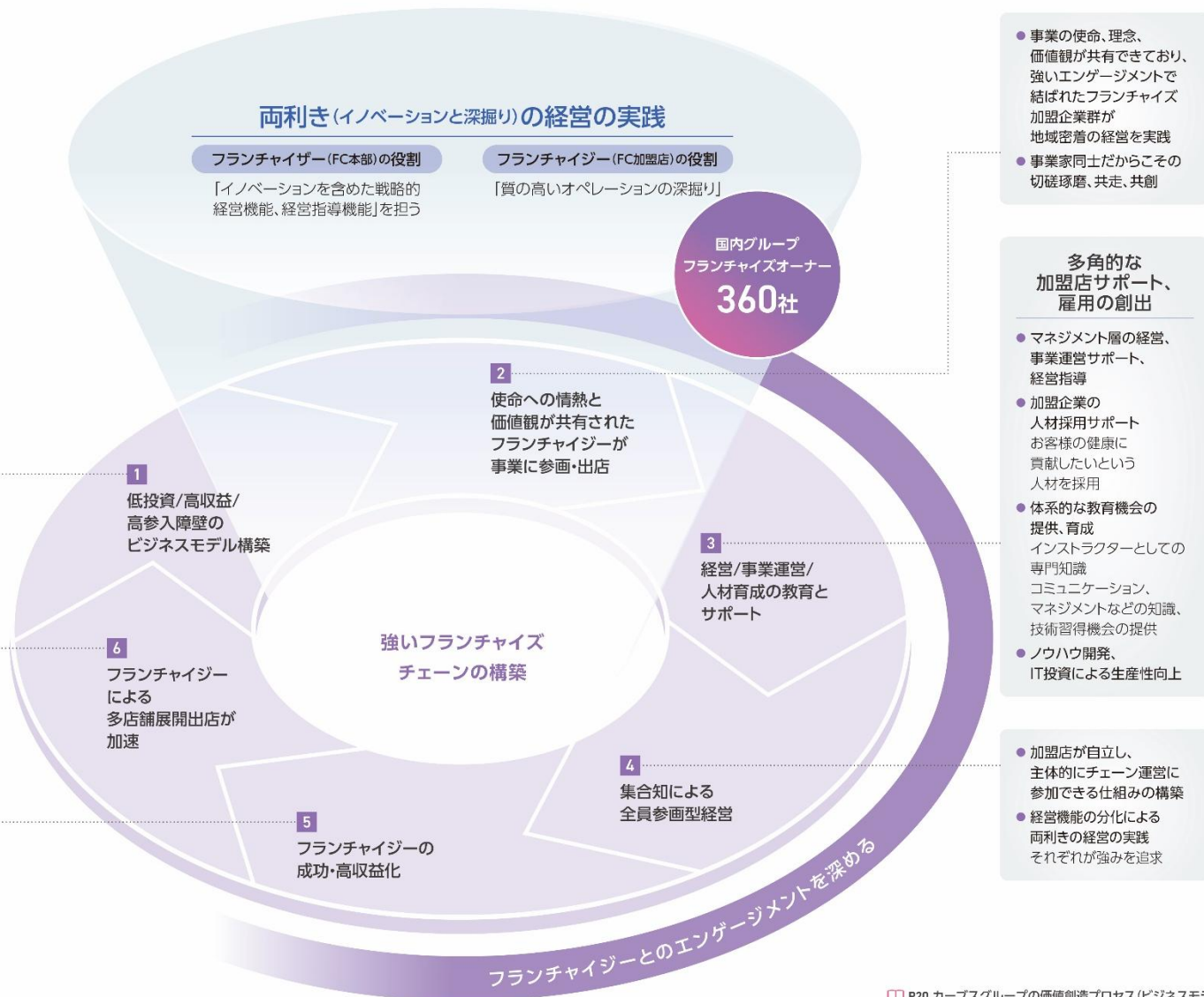
フランチャイザー（FC本部）の役割

「イノベーションを含めた戦略的経営機能、経営指導機能」を担う

フランチャイジー（FC加盟店）の役割

「質の高いオペレーションの深掘り」

国内グループ
フランチャイズオーナー
360社



株式会社カーブスホールディングス
(グループ持株会社)

株式会社カーブスジャパン

日本フランチャイズ本部事業

株式会社ハイ・スタンダード

グループ直営店事業

Curves International, Inc.

グローバルフランチャイザー事業

Curves Europe B.V.

欧州フランチャイズ本部事業

会社概要

社名 : 株式会社カーブスホールディングス
CURVES HOLDINGS Co., Ltd.
設立*1 : 2005年2月
所在地 : 東京都港区芝浦3-9-1芝浦ルネサイトタワー11F
資本金*2 : 8億円
売上高*2 : 375億円（連結）
主要事業 : 「女性だけの30分健康フィットネス カーブス」^他
証券コード : 7085

1.*1 カーブスジャパンの設立日。カーブスホールディングスは2008年10月設立
2.*2 2025年8月期

問い合わせ先

担当部署 : 経営企画室
TEL : 03-6777-0039
e-Mail : curves-ir@curves.co.jp
URL : <https://www.curvesholdings.co.jp/>

沿革

2005年2月 ベンチャー・リンクによりカーブスジャパン設立
（世界総本部とマスターライセンス契約）
2006年3月 「女性だけの30分健康フィットネス カーブス」
フランチャイズによる全国展開スタート
2008年10月 コシダカホールディングスの連結子会社となる
2018年3月 Curves International, Inc.（世界総本部）買収
「からだ動き回復センター ピント・アップ」1号店開設
2018年11月 「30分 予約不要 サポート付きジム メンズ・カーブス」
（茅野店）開設
2019年7月 CFW International Management B.V.（現・Curves
Europe B.V. 欧州FC本部）買収
2020年3月 株式分配型スピンオフにより東京証券取引所市場
第1部に株式上場
2022年4月 東京証券取引所「プライム市場」へ移行
2024年7月 「からだ動き回復センター ピント・アップ」
フランチャイズ展開スタート

本資料は、2026年8月期3Qの決算数値をもとに、企業情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。
また、本資料は2026年7月13日現在のデータに基づいて作成されています。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告無しに変更されることがあります。

本決算に記載されている当社および当社グループ以外の企業や業界等にかかわる情報は、公開情報などから引用したものであり、情報の正確性などについて保証するものではありません。